

総社市の人口(2009年7月31日現在)

Lifex 67,770人
かけがえのない私ひと

みんなの

ちいきふくし

remember the past feel the present imagine the future



2009.9
information - vol.19

Soja City
Council of Social welfare



しゃきょう

総社市社会福祉協議会とは？(略して 社協)

社会福祉協議会とは、社会福祉法人格をもった民間の福祉団体です。地域において住民が主体となる住民組織と公私の社会福祉に関する活動を行う関係者等により構成され、地域における保健福祉上の諸課題を計画的・協働的努力によって解決しようとする公共性・公益性の高い民間非営利団体で、「誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくり」を目的とした地域福祉を推進する組織です。



夏のボランティア体験



2009夏のボランティア体験月間が終了しました。いろいろな出会いがあり、それぞれの人が、いろんな想いを胸に感じた貴重な時間が流れたと思います。また、施設の皆様には、ボランティアの受入をしていただき、ありがとうございました。

いろいろな色とりどりの想い想いの

優しい時間をありがとう...

基本活動

- ★住民主体の小地域福祉活動の推進
- ★当事者・当事者組織の支援活動の推進
- ★ボランティア活動・市民活動（NPO）への支援・連携の推進
- ★相談・生活支援活動の推進
- ★地域福祉型福祉サービスの開発・推進
- ★介護予防事業、介護保険関連事業の充実・強化

②生活支援型給食サービス
市から受託し、ひとり暮らし高齢者等に対し、食生活の安定等を目的とした「総社市給食サービス事業」を全市（山手・清音地区を除く）で実施した
・配食回数 週2回（火・金）の夕食を配食
・利用者数 518人
(延 6,224食)

(3) 敬老会の開催（地区社協で開催）
地区社協ごとに4月下旬から9月にかけて実施

(4) 介護予防拠点施設を利用した事業の実施
やすらぎの家、さんあいの家・ひだまりの家・ふれあいセンター山手を地域福祉活動の拠点施設として、管理運営委員会や管理ボランティアなどを組織して円滑な管理運営と地域福祉活動を行った

4. 障がい者福祉事業

(1) 障がい者団体の支援

(2) 障がい者社会参加促進事業の実施

①手話奉仕員養成講座
(基礎 25回、延 171人)

②手話奉仕員登録派遣事業
(延 44人派遣)

③手話通訳者派遣事業
(延 79人派遣)

④要約筆記者養成講座
(入門教室)
(入門 8回、延 32人)

(3) 地域活動支援センター

(ゆうゆう)の受託運営

①日中活動利用者
延 1,811人

②相談支援事業（面接相談 227件、電話相談 93件、訪問相談 58件）

③地域自立支援協議会の設置運営
当事者団体、家族、施設、関係機関、行政関係者など34団体が構成。課題分野別に4つの部会を設置して、協議を進めた。今後、総社市独自の障がい者への支援施策の検討を行う

・個別相談部会 5回開催

・こどもに寄り添う部会 10回開催

・くらしを支える部会 6回開催

・就労を考える部会 6回開催

④日常生活支援事業（利用者のニーズに応じた各種サービスの提供）

⑤地域交流事業

(ふれあいフェスティバル、清流まつり、健康福祉まつり・ひだまりフェスタへの参加、行事の企画実施)

⑥広報・啓発事業
・ゆうゆう通信 1号発行
⑦障がい程度区分認定調査の受託 43件

(4) 地域移行支援事業の受託運営

①精神障がい者退院支援 4件
②備中県民局地域移行推進協議会へ出席

5. 地域福祉活動計画の策定事業

・策定委員会開催
・専門研究部会開催
・地域福祉アンケート実施
(市内在住の18歳以上1,000人中653人から回答)
・福祉のまちづくり座談会
市内 14地区で開催
延 363人参加

6. 在宅福祉サービス事業

(総社事業所、清音事業所)

(1) 高齢者の自立支援事業（ホームヘルパー、デイサービス）の実施

①高齢者ホームヘルパー派遣（自立支援）事業（市受託事業）
対象者数 延 444人
(月平均 37人)

援助内容
家事援助、相談、助言等

②高齢者デイサービス（自立支援）事業（市受託事業・社協事業）
(清音福祉センター)
対象者数 延 1,411人
(月平均118人)

援助内容
生活指導、日常動作訓練、介護サービス（見守り等サービス）、健康状態の確認、給食サービス、入浴サービス

(2) 福祉用具貸出事業（介護保険外）
高齢者及び障がい者の日常生活を援助するために福祉器具の貸出を実施した。

利用者数 延 246人
(月平均 21人)

(3) 介護保険事業
(居宅介護支援事業、訪問介護事業、福祉用具貸与事業)

①居宅介護支援事業
(ケアプラン作成)
利用者数 延 2,069人
(月平均 172人)
介護支援専門員 専任7人

②訪問介護事業

(ホームヘルパー派遣)
利用者数 延 2,015人
(月平均 168人)

ホームヘルパー人数
常勤ヘルパー 6人
登録ヘルパー 38人

援助内容
身体介護、生活援助
援助時間
午前7:00～午後9:00

③福祉用具貸与事業

利用者数 延 973人
(月平均 81人)
貸与福祉用具：電動ベッド、車イス、エアーマット他
専門相談員 専任 2人

(4) 身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の居宅介護事業の実施
利用者数 延 287人
(月平均 24人)

援助内容
身体介護、家事援助、相談、助言等

いきふくし
0年度
報告
福祉協議会

平成20年度決算

平成20年度 事業活動収支計算書

勘定科目	一般会計	特別会計
【事業活動による収支】		
会費収入	13,830,900	0
寄附金収入	8,360,733	20,000
経常経費補助金収入	75,452,200	0
助成金収入	370,000	0
受託金収入	30,192,913	9,423,104
介護保険収入	0	93,162,598
事業収入	2,505,161	15,855,301
共同基金配分金収入	6,917,622	0
負担金収入	8,626,126	0
雑収入	233,900	587,467
国庫補助金等特別積立金取崩額	6,100,000	0
事業活動収入計(1)	152,589,555	119,048,470
人件費支出	75,266,492	95,567,366
事務費支出	7,240,776	3,461,039
事業費支出	21,589,685	6,934,880
助成金支出	33,582,028	0
減価償却費	9,721,170	2,043,270
引当金繰入	4,756,830	4,358,790
事業活動支出計(2)	152,156,981	112,365,345
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	432,574	6,683,125
【事業活動外収支の部】		
受取利息配当金収入	1,111,741	498,596
経理区分間繰入金収入	1,655,789	1,300,000
事業活動外収入計(4)	2,767,530	1,798,596
経理区分間繰入金支出	1,655,789	1,300,000
事業活動外支出計(5)	1,655,789	1,300,000
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	1,111,741	498,596
経常収支差額(7)=(3)+(6)	1,544,315	7,181,721
【特別収支の部】		
固定資産売却益(売却収入)	0	110,000
特別収入計(8)	0	110,000
固定資産売却損及び処分損(売却原価)	42,000	238,071
特別支出計(9)	42,000	238,071
特別収支差額(10)=(8)-(9)	△42,000	△128,071
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	1,502,315	7,053,650
【繰越活動収支差額の部】		
前期繰越活動収支差額(12)	62,942,305	43,668,089
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	64,444,620	50,721,739
その他の積立金積立額(14)	100,000	0
次期繰越活動収支差額(15)=(13)-(14)	64,344,620	50,721,739

閲覧ができます。

平成20年度の事業報告、財産目録、貸借対照表については、閲覧することができます。

★この件に関する問い合わせ先★

総社市中央一丁目1番3号
社会福祉法人
総社市社会福祉協議会
TEL (92) 8555

～主な事業実績～

1. 地域福祉活動事業

(1) 住民主体の地区社協・小地区社協活動の推進

- ①地区社協会長会議の開催 年7回
- ②小地区社協の設置

(2) 福祉委員活動

- ①福祉委員の増員
- ②福祉委員協議会の運営
- ③地区福祉委員・民生委員児童委員合同研修会・14地区で開催

(3) 小地域ケア会議・地域ケア会議へ参画・小地域ケア会議への参画 153回

(4) ボランティアセンター事業の実施

- ・ボランティアグループ交流会の開催
- ・ボランティア養成・研修事業
- ・子育てサロンサポーター養成講座
- ・夏のボランティア体験事業 182人参加
- ・ジュニアボランティア養成講座の開催
- ・NPO活動との連携
- ・生活支援型給食サービスの協力 (NPO法人保育サポートあい・あい)
- ・夏のボランティア体験事業の受け入れ
- ・福祉教育の推進
- ・福祉教育セミナーの開催
- ・社会福祉学習支援事業 (市内4小中学校等)

(5) ふれあいのまちづくり事業

- (福祉相談事業)の実施
- ①法律相談 開設
- ②結婚相談 開設
- ・カジュアルパーティーの開催

(6) ふれあいサロン育成事業の推進

- ・ふれあいサロン交流会の開催
- ・ふれあいサロン育成助成事業

(7) 日常生活自立支援事業

- (地域福祉権利擁護事業)の実施
- ①利用契約者 4人
- ②相談件数 2人

(8) 民生委員児童委員活動との連携

- ①定例会に出席 (13地区)
- ②地区協議会の職員担当制 (4人)

(9) 生活福祉資金等貸付事業の実施

(10) 福祉団体への支援及び助成

2. 子育て支援事業

(1) 子育て支援連絡会の実施

- 子育て支援関係84団体に案内して連絡会を2回開催

(2) 地域密着型子どもまつりの開催

- ・総社北地区
 - 10月5日(日)
 - 「なかよしまつり」
 - 10:00～12:00
- ・服部地区
 - 8月22日(金)
 - 「夏休みお楽しみ会」
 - 9:30～11:00
 - 幼稚園
 - ～小学生4年
 - 86人参加
- ・清音柿木地区
 - 10月19日(日)
 - 「ひだまりの家
 - こどもの集い」
 - 10:00～12:00
 - 子どもから高齢者
 - 101人参加

(3) 子育てサロン支援事業の実施

3. 高齢者福祉事業

(1) 高齢者団体の支援

- ①高齢者団体に活動費を助成するとともに活動を支援した
- ②市老人クラブ連合会の支援高齢者の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進を図るために老人クラブの支援に努めた
- クラブ数 62クラブ
- 会員数 3,654人

(2) 配食サービス事業の実施

- ①ふれあい給食サービス
- 地区社協給食サービス (原則年9回 延 7,628人)

平成20年度 貸借対照表

資産の部			負債の部				
	合計	一般会計	特別会計		合計	一般会計	特別会計
流動資産	100,574,667	50,582,742	49,991,925	流動負債	20,236,862	12,483,207	7,753,655
預貯金				未払金			
普通預金	64,770,367	35,072,874	29,697,493	未払金	18,255,513	11,577,419	6,678,094
未収金				預り金			
未収金	34,656,477	14,362,045	20,294,432	源泉所得税預り金	289,197	171,339	117,858
立替金				住民税預り金	626,700	322,700	304,000
立替金	1,147,823	1,147,823	0	社会保険料預り金	765,694	411,749	353,945
				雇用保険預り金	299,758	0	299,758
固定資産	686,917,082	513,843,943	173,073,139	固定負債	67,542,980	42,953,310	24,589,670
基本財産	182,310,140	182,310,140	0	退職給付引当金	67,542,980	42,953,310	24,589,670
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0				
建物	179,310,140	179,310,140	0	負債の部合計	87,779,842	55,436,517	32,343,325
その他の固定資産	504,606,942	331,533,803	173,073,139	基本金	3,000,000	3,000,000	0
車輦運搬具	3,932,196	3,354,948	577,248	基本金	3,000,000	3,000,000	0
器具及び備品	9,843,958	4,045,367	5,798,591	基金	261,945,548	261,945,548	0
ソフトウェア	324,650	174,650	150,000	福祉基金	169,970,000	169,970,000	0
全社協退職共済預け金	69,289,690	42,742,390	26,547,300	報奨基金	2,572,548	2,572,548	0
福祉資金貸付金	1,502,400	1,502,400	0	地域福祉活動基金	89,403,000	89,403,000	0
緊急支援資金貸付金	3,401,300	3,401,300	0	国庫補助金等特別積立金	164,700,000	164,700,000	0
福祉基金積立預金	169,970,000	169,970,000	0	国庫補助金等特別積立金	164,700,000	164,700,000	0
報奨基金積立預金	2,572,548	2,572,548	0	その他の積立金	155,000,000	15,000,000	140,000,000
運用資金積立預金	115,000,000	15,000,000	100,000,000	運用資金積立金	115,000,000	15,000,000	100,000,000
備品等購入積立預金	40,000,000	0	40,000,000	備品等購入積立金	40,000,000	0	40,000,000
徴収不能引当金	△632,800	△632,800	0	次期繰越活動収支差額	115,066,359	64,344,620	50,721,739
地域福祉活動基金積立預金	89,403,000	89,403,000	0	次期繰越活動収支差額	115,066,359	64,344,620	50,721,739
				純資産の部合計	699,711,907	508,990,168	190,721,739
資産の部合計	787,491,749	564,426,685	223,065,064	負債及び純資産の部合計	787,491,749	564,426,685	223,065,064

すべての住民が自分の住み慣れた地域で自分らしく生き生きと豊かに暮らせる

つながり
ひと ひと
新本地区社協

笑顔で届ける
手作りそば

新本地区社協では、地域の皆さんのご協力をいただき住みよいまちづくりを目指しています。平成19年度から友愛訪問事業の一環として手作りの年越しそばをお届けしています。役員のうち、素人ばかりで手打ちそばに挑戦し、試行を繰り返すうちに、ようやく、そばらしいものができるまでになりました。65才以上のひとり暮らしの方と寝たきりの方を対象に本格的なだしつゆとともに、喜んで味

心は打ちました



わっていただけようになりました。今後も腕を磨き、地区の名物料理となるように取り組んでいきたいと張り切っております。次に、主要な事業の一つに敬老会事業があります。毎年5月上旬に開催しており、ご招待は7才以上の方々に、喜んでいただける内容のものごと毎回検討を重ねております。本年は、地元の公民館講座生の皆さんによる大正琴、詩吟、3B体操で、日頃の練習の成果を披露していただきました。また、昔から親しまれている神楽は成羽の子ども神楽社中による熱演で大いに盛り上げていただきました。



新本地区敬老会



本年は99人のご出席をいただき楽しいひとときを過ごすことができました。このことは、地区の多くの方々のご奉仕の賜であります。敬老会への案内、出欠の確認、前日までの諸準備、当日は、早朝からの会場設営、出席者の送迎等を皆さんで役割を分担していただきました。お陰様で皆さんに喜んでいただける楽しい敬老会となりました。これから、地域に根ざし、地域と共に進める活動を続けて参りたいと思っております。

つながり
総社地区社協

敬老会を開催しての思い...



総社地区社協は、民生委員35人と福祉委員会・婦人協議会・遺族会・身体障がい者の会・手をつなぐ親の会・母子福祉会より選出された理事54人で協議会活動をしています。平成19年度から地区独自にふれあいサロン活動助成も行っています。平成20年度には、地区内サロン数は32カ所になりました。また、地



高齢者22人を含めて100人の方が出席してくださいました。地区内の芸達者な方が、いつも芸を披露してくださいました。緊張しながら2曲を披露してくれました。そして、キッズダンスの後、若柳志翠さん、木村若康栄さん御兩人による「軍歌メド



すべての対象者には、記念品をお出ししています。

区活動で全員が必ず参加するのが敬老会です。毎年、5月の第二日曜日が敬老会の日です。地区内80歳以上の対象者は、1,105人で、90歳以上の高齢者は平成21年度は296人となりました。市長さんからお祝いをいただいた米寿者は、74人です。今年は、お天気もよく米寿者8人、

「レー」の舞踊は、出席者の心を鷲づかみにしてしまいました。私たちが一瞬にして思い出したのは戦争ではありません。戦争で失った尊い命であり、その後の先人たちのご苦労でありました。最後は、婦人会の導きで懐かしい歌を大合唱して散会しました。す

つながり
ひと ひと
山手地区社協

今こそ地区社協活動を広めたい！

山手地区社協では、6月19日に行われた総会で平成20年度事業・決算報告及び平成21年度事業計画・予算について協議しました。話し合いの中で、従来の山手地区社協の活動は高齢者対象事業に偏っているのでは？との意見がありました。「だれもが安心して暮らせる山手地区」を実現するには子どもや障がい者

つながり
昭和地区社協

「長島愛生園」に研修へ
人権について思う

民生委員児童委員の活動のうえで、「人権の問題」は大変、重要で大切なことから、長島愛生園への研修を計画実施しました。ハンセン病「歴史館」を通じて学ぶ中で、人生の自由や尊厳を奪われ、まわりの人々の偏見や想像を絶する差別、ご本人や家族にとっては筆舌に尽くしがたいものであったことを知り、今なお、多くの問題や課題が残っていることが理解で



〔長島愛生園「歴史館」での研修〕

きました。

私たちのまわりにも差別や虐待という人権の侵害が全くないとは言えません。私たちが民生委員児童委員も相手の立場を正しく理解し、人権に配慮しながら活動することが大事なことを改めて考えさせられた研修でした。

昭和小学校では、地区社協の給食サービスの弁当に子どもたちの絵やメッセージを添えて協力してもらっています。今回は、高齢者

を学校に招き、一緒に弁当を食べ、歌やゲームをしてふれあいました。子どもたちは「昔の話をいろいろと教えてもらった」と、とびっきりの笑顔を見せてくれ、高齢者は、「子どもたちと楽しい時間を過ごせた。また、参加したい。」と大変喜んでいました。



昭和小6年生の皆さんが学校で、ひとり暮らし高齢者の方と交流会をしました。

手作り
「にこにこ弁当」交流会



(旧)を含めた幅広い人々の支援活動が必要との認識のもと、今年度から地区社協委員に山手幼稚園及び保育園の園長先生や小学校の校長先生並びに愛育委員会の会長さんに加わっていただき、地域福祉活動を更に推進していきます。

また、今年度の重点活動について協議した中で、「子育て王国そつじや」と胸を張れる地域づくりを目標に、三世代交流や子どもまつりなどのふれあい交流事業の



の概要、構成メンバーや活動の紹介、各種構成団体の紹介等を計画してい

実施に向けた新たな取り組みを決めました。また、「山手地区社協だより」を発行して、より多くの人たちに活動内容を知っていただくとともに、地域の皆さんのニーズの掘り起こしを目指します。「地区社協だより」の内



総会では、子どもまつりや三世代交流の宴施について、活発な意見交換がありました。



ます。なお、今年の敬老会は9月12日(土)に行います。

募集

場所
総合福祉
センター

参加費
100円

対象
小学校
3年生
以上

福祉

この夏福祉を
見つけてみませんか？
私たちの日頃何気なく
生活しているまちの中には、
あなたが気づいていない人達
の生活がたくざりあります。
この夏、いろいろな体験や
ふれあいを通して、
ともに助け合って
幸せに生きるまちとは、
そのために自分たちに
何ができるのか、本当の
思いやりの心とは何かに
ついて考えて
みませんか？

ボランティア養成講座開催！
小学生と福祉を学ぼう！



- 第1回 8月18日(火) 13:30~16:00
「ゴタ~~イメ~~ン☆」~仲間づくりをしよう☆~
- 第2回 8月28日(金) 13:30~16:00
「福祉について知ろう！」~福祉ってなに？ボランティアってなに？~
- 第3回 9月 5日(土) 13:30~16:00
「ボランティア活動を考えよう①」~みんなで相談しよう！~
- 第4回 10月 3日(土) 13:30~16:00
「ボランティア活動を考えよう②」~企画しよう・活動しよう~
- 第5回 11月 7日(土) 13:30~16:00
「ボランティア活動を考えよう③」~いっしょに活動してみよう！~
- 第6回 11月28日(土) 13:30~16:00
「ふりがえり」~どんな活動だったかな？~

途中からで
も、気軽にご参
加ください

★申込先 総社市社会福祉協議会 Tel. 92-8555 Fax. 94-0089
総社市中央一丁目1番3号 総合福祉センター内

平成21年5月16日(土)に、ボランティア連絡協議会総会が開催されました。

アトラクションとして、「おはなしを語る会」大森さんに、エプロンシアターを披露していただきました。

講演は、「福祉の制度あれこれ、上手に使って得をする」と題して、岡山赤十字病院 医療社会事業部 内藤絵里 氏から介護保険制度や福祉の現状についてお話を聞きました。



7月3日(金)に、社会福祉法人「旭川荘」へ視察研修に行きました。

3つのグループに分かれて、「旭川荘」の歴史と、岡山の福祉を資料館にて学習し、おむつたたみと清掃のボランティアをそれぞれ順番に活動しました。





そらじゃのふくし

再発見 ▶▶▶ 想像 ▶▶▶ 創造

地	域	福	社
活	動	計	画



【第4回策定委員会】

一人ひとりが持っている優しさを引き出し、
みんなが優しさを表現できる
そんな風土を築きたい…

地域福祉活動計画策定の状況は？

本計画の策定委員会や専門研究部会を開催し、市民の皆様にご協力いただいた「地域福祉に関するアンケート」や各種ヒアリング、14地区で実施された座談会での声などを基に、それぞれの地区が今どういった状況なのかを把握、整理する作業を行っています。どの地域でもその度合いの差はありますが、地域の中での人と人とのつながりを危くする声が上がっており、個別の問題になると、子育て中の人やどういった問題を抱えているのか、障がいのある人がどういった問題を抱えているのかを、もう少し把握する必要があるといった意見も出ています。



図書館が

ふれあいサロンにおじゃまします!!

図書館の職員が、おはなしの語り” “紙芝居” “エプロンシアター” をしてくれます。

希望されるふれあいサロンは、図書館もしくは社会福祉協議会までお問い合わせください。



問い合わせ先

総社市図書館

TEL 93-4422 担当 松永

総社市社会福祉協議会

TEL 92-8555 担当 高杉

ふれあいサロン
de こねにち輪



あおいハイツふれあいサロン
仲良し会(久代)



NEW

千コーリッツの会 (神在)

『昔は地域の人と顔を合わす機会が多くあったけど、最近では少なくなったなー』という声から誕生!!

平成21年度

ふれあいサロン申請数
163カ所

毎月第2・3土曜日13:00～あおいハイツ
集会所でふれあいサロンを開催しています！
みんなで、麻雀ゲームをしたり歌を歌つたりと元気に楽しく集っています(´_`)v

〔おじゃまルポ〕 NPO法人あゆみの会

Normalization ▶

ノーマライゼーションとは、すべての人が普通の生活ができるよう、ともに暮らし、ともに生きていくことをめざす社会が正常な社会であるという考え方です。

NPO法人あゆみの会とは？

本会では、作業所を中心に行っている活動を行っています。内容は、日常生活の悩み、就労のことで、家族からの相談まで何でも受け付けています。対人関係が苦手な「何かがしたい」「自分で生きる力を身につけたい」「外出したい」「仲間がほしい」と思っている人たちが集まって、共同で作業を行いながら、お互いに交流を深めています。また、イベントへの参加、啓発活動、ソフトバレーなども行っており、ボランティアグループ（あけぼのの会）主催の行事で、お花見、七夕、焼き肉の会、鏡開き、雛まつりなど、年6回行っています。これらを通じて、社会生活訓練の居場所に『憩いの場』となっています。

★心の保健室★

開所日時：月曜日～金曜日 9:30～16:30
土曜日 9:30～15:00

作業所の人たちの休憩場所として、また、退院後で作業がまだできない人、引きこもりの人の憩いの場となっています。

しんどい時、さみしい時、話を聞いてくれる人がいます。

★あゆみの会第2作業所

〔活動内容〕

果物ネット作業、クッキー作り、近隣の掃除、ウォーキング、調理実習など



★あゆみの会第1作業所

〔活動内容〕

自動車部品の分解と仕上げ、部品の装着、割り箸の袋入れなど（請負作業）公園、近隣の掃除、ウォーキング、調理実習など



★あゆみの会第3作業所

〔活動内容〕

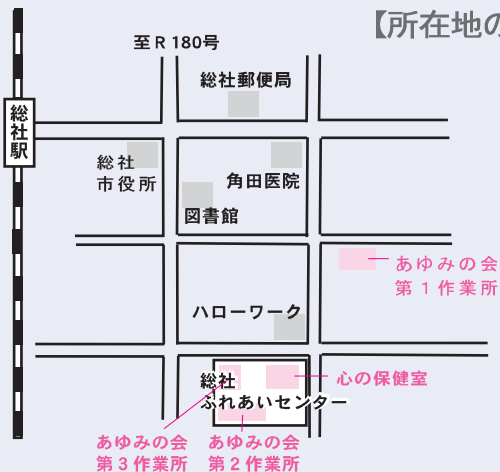
果物ネット作業、クッキー作り、近隣の掃除、ウォーキング、調理実習など

〈作業所の内容〉

★日時

月曜日～金曜日
9時～15時（祝日・年末年始を除く）

【所在地のご案内】



お問い合わせ先

あゆみの会第1作業所
総社市中央4-16-102
電話 (FAX) 94-0212
HP <http://www14.ocn.ne.jp/~ayumin>

あゆみの会第2・3作業所
総社市中央6-6-101
電話 (FAX) 31-7660

心の保健室（総社ふれあいセンター内）
総社市中央6-6-102
電話 (FAX) 93-4980（内線33）



クリスマス会の風景



～地域活動支援センター ゆうゆう より～

活動紹介

ゆうゆうでは、毎月1回の料理が恒例となっています。メニューは、こちら恒例となっている定例会で、みんなで話し合っています。また、福祉農園で採れた季節の野菜を使って、副菜を1～2品作っています。みんなの手際も良くなってきています♪

今までに作った料理はこちら!!



他人丼&ロール白菜

冷やし中華&杏仁豆腐



毎回とてもおいしく、つつい食べ過ぎてしまいます…
最近デザートも充実♪
100円でこれだけの量!?!は、かなりお得ですp(^~^)q (職員談)

そのほかにも…

- ☆カレーライス
- ☆手打ちうどん、そば
- ☆マーボーなす
- ☆エビチリ
- ☆ぜんざい
- ☆野菜炒め
- ☆酢の物
- ☆いちご大福
- ☆ブラマンジェ
- …などを作りました♪

手話奉仕員養成講座 (基礎課程)

受講者募集のお知らせ

日 時：平成21年9月28日～平成22年3月29日

毎週月曜日10:00～12:00 (全23回講座)

受講費：1,700円 (テキスト代含む)

受講資格：手話奉仕員養成講座<入門課程>を修了した方

定 員：20名

応募締切：平成21年9月18日 (金)

※お申込み、お問い合わせは下記までお願いします。



《お問い合わせ先》

☆地域活動支援センター ゆうゆう

総社市清音軽部1135 (清音福祉センター)

TEL 92-2566 FAX 92-8162

☆相談支援センター ゆうゆう

総社市中央1-1-3 (総社市総合福祉センター)

TEL 92-8578 FAX 94-0089

ゆうゆうに対するご意見・ご要望や、活動に関するお問い合わせはこちらまでよろしく!





「やすらぎの家」 管理ボランティアを大募集!!



『やすらぎの家』は、地域のふれあい交流・介護予防の拠点として、また「家庭的な雰囲気、誰もが自由に利用できる施設」をめざして、管理ボランティアの皆様のご協力により、管理運営を行っています。

そこで、『やすらぎの家』と一緒に盛り上げてくださる方を広く市民の皆様から募集いたします。地域の方々に気軽に来ていただき、「ここに来ると色々な人に出会えて楽しい」と言われる、「ふれあい交流の場づくり」のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

皆様、ぜひ一度お越しください。



(やすらぎの家：総社市中原574-1)



ボランティアに参加していただける方、詳しく内容の説明を豊かになりたい方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

◇ボランティアに関するお問い合わせ先
総社市社会福祉協議会 92-8555

「れとろーど'09」でバザー開催!

9月26日(土) 27日(日)に行われる「れとろーど'09」で社協がバザーを行います。贈答品等、家庭で眠っている未使用品がありましたら、ご寄付いただけませんか。この活動は不要の品をリサイクルし、福祉基金の一助を目的として行うものです。ご寄付いただける方は、社会福祉協議会へご持参、または、お電話ください。

**バザー品寄付に
ご協力をお願いします。**



ふれあい福祉相談センター ★秘密は、固くお守りします。

相談名	相談日	相談時間	相談員	相談内容
総合相談	月～金	8:30～ 17:15	社会福祉協議会職員	日常生活や福祉に関する相談。
専門相談	法律相談	毎月第3水曜日 13:00～ 15:00	弁護士	法律上難しい問題のある相談。 1件30分以内(★予約が必要です) TEL 92-8377
	結婚相談	毎月第2・4水曜日 13:00～ 16:00	結婚相談員	結婚に関する相談。 1件30分程度(★予約が必要です) TEL 92-8377

※総合相談については、下記の各事務所でご相談をお受けいたします。

※専門相談については、総社市総合福祉センターのみでご相談をお受けいたします。

- 総社市社会福祉協議会本所 総社市中央一丁目1-3
(総社市総合福祉センター内) TEL 92-8377
- 清音事務所 TEL 92-2400
- 山手事務所 TEL 93-5518



相談無料





※ご了承をいただいた方についてのみ、原則として紙面上に寄付金額を掲載させていただいております。

種別	金額	寄付者	住所
香典返し	30,000円	井口 真澄 亡母(静恵)	影
篤志寄付	孫の手85本	池田 淳	岡山市

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載しておりません。



寄付者	住所	寄付者	住所	寄付者	住所
▽香典返し		鳥越 和 亡父(男)	兵庫県	樋口 真司 亡父(毅)	倉敷市
横田浩一郎 亡母(佐治栄)	泉	匿 名 亡義母(米子)	中原	池上 智子 亡父(良雄)	
山本 忠志 亡母(初音)	中央四丁目	難波 照夫 亡父(正義)	上原	片岡 正喜 亡母(松江)	倉敷市
角井 勝美 亡長男(靖夫)	楨谷	隅田 浩典 亡母(笑)	宍粟	宮崎 俊男 亡父(二郎)	黒尾
の場信二郎 亡父(豊治)	東阿曾	劔持 信也 亡夫(義則)	井尻野	匿 名 亡祖母(貞子)	西阿曾
浅沼 一 亡父(豊)	秦	松盛 優子 亡夫(平八郎)	秦	深本 真吾 亡妻(幸子)	総社
藤井 康道 亡母(キノエ)	中央二丁目	清水 哲子 亡夫(熙)	井手	馬場 豊夫 亡妻(正子)	清音軽部
中山 博喜 亡父(幹造)	中央二丁目	糸島 君子 亡妻(美和子)	秦	小坂 直正 亡父(潔)	新本
白神 昌宏 亡母(緑)	久代	渡邊 隆志 亡母(なつの)	三輪	板野 耕一 亡父(哲雄)	秦
鎌田 義平 亡母(婦美)	新本	小野 毅 亡母(愛子)	新本	土屋 一幸 亡義母(朋恵)	真壁
小橋 晃 亡母(豊子)	西郡	今川 洋行 亡母(公正)	岡山市	河原 哲雄 亡母(板口婦美子)	下倉
三宅 正吉 亡夫(信雄)	新本	匿 名 亡母(節子)	福井	新宮 裕美 亡妹(紀子)	京都府
友野由利子 亡父(定男)	地頭片山	堀 公典 亡夫(玉喜)	清音軽部	亀山 博文 亡父(宗一)	下倉
匿 名 亡母(満壽恵)	三須	小池 静子 亡父(司郎)	井尻野	大熊 祥順 亡妻(登代)	清音上中島
岩城 文雄 亡母(榮)	富原	田原 保 亡夫(敏英)	美袋		
米山 正恵 亡父(昇)	愛知県	能勢 妙子 亡母(はつ)	美袋		
山上 文男 亡父(富男)	黒尾	三澤 秀夫 亡母(花子)	清音上中島		
良子 弘 亡父(治夫)	小寺	岡本 清 亡母(昭子)	富原		
守谷 康治 亡母(千鶴子)	美袋	西岡 勝己 亡父(直一)	井尻野		
津島 勝爾 亡父(幸雄)	赤浜	匿 名 亡妻(登代)			
赤木 征夫 亡父(瑞貴)	美袋				
中村 文彦 亡次男(昌子)	小寺				
内藤 雅行 亡母(昌子)	三輪				
岡 陽一郎	三輪				
	上林				

ご寄付ありがとうございました。

池田 淳さん(岡山市 85歳)



85本の孫の手



総社市には娘さん一家がお住まいされており、とてもなじみのある土地柄であるということで、7月7日に、手づくりの「孫の手」お歳の数(85本)を寄付していただきました。この孫の手は、市内のひとり暮らし高齢者の方などにお配りいたします。

心のこもった手づくりの「孫の手」をありがとうございます。

赤十字社員増強月間終了

5月1日から始まった日本赤十字社員増強運動が終了しました。

皆様から寄せられた社費は、全国各地で災害救護活動、救急法・水上安全法・家庭看護法講習会の開催、国際活動、血液事業、医療事業等に有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

平成21年度 総社市社会福祉協議会の 会員会費にご協力ありがとうございました。

今年度も、市民の皆様から多くのご協力をいただくことができました。

会員募集の取りまとめにご協力をいただいた皆様、また会費という形で地域福祉事業の推進にご協力くださいました皆様には厚く感謝を申し上げますとともに、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様からいただいた会費は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。

みんなに支えられ、長い歴史の灯をともし続ける 赤い羽根共同募金運動

SINCE 1947 昭和

10月1日 ▶ 12月31日

■共同募金のはじまり

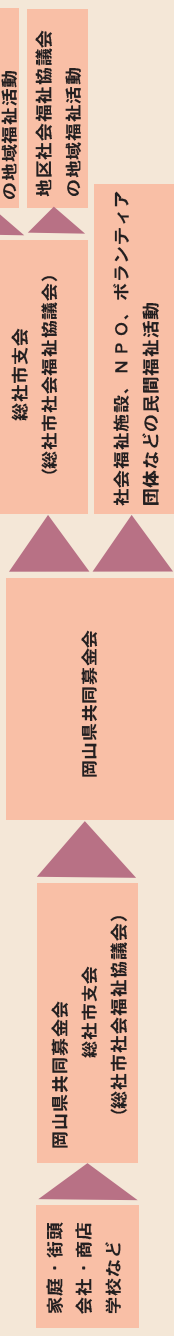
戦後の1947年（昭和22年）に発足した「社会事業共同募金中央委員会」が全国規模で募金運動を展開したことに、はじまります。戦災により家を焼かれた人や両親を失った子どもたち、復員軍人など生活に困っている人々の精神を国民に訴え、全国各地で募金運動が繰り広げられました。

今年も全国一斉に10月1日から12月31日までを運動期間に、赤い羽根共同募金運動がスタートします。

運動期間の始まりには、市内のJR駅、量販店で市内の福祉関係団体等の方々により街頭募金活動を予定しています。

また、市内の各戸への戸別募金、学校募金、企業や商店へ協力店募金等、募金活動を地区の役員の方々のご協力で進めております。運動期間中、どうぞご協力をお願いいたします。

共同募金の流れ・・・意志あるお金



■共同募金の使いみち

共同募金は、民間の社会福祉を支援するための計画募金として「社会福祉法」に位置づけられ全国一斉に展開されています。計画募金とは、あらかじめ地域福祉関連の活動をしたい団体から申請を受け付け、配分先を予定したうえで行う募金のことです。共同募金の責任と役割の重要性を端的に表す大きな特徴となっています。そして、みなさまからお寄せいただいた貴重な募金は、社会福祉施設・団体への機器整備や事業費への配分、更には、地域のボランティア・NPO活動など民間の社会福祉事業に役立てられています。

■総社市での募金額と使いみち

- 平成20年度に集まった募金額 11,822,048円
～内訳～
- ★共同募金募金額 10,394,426円
 - ★歳末たすけあい募金額 1,427,622円
- 平成20年度の使いみちは、
- 平成19年度募金額に対する配分額 5,190,000円
～内訳～
 - ★市社会福祉協議会地域福祉活動 1,355,789円
 - ★地区社会福祉協議会へ配分 3,834,211円
 - 歳末たすけあい事業
 - (平成20年度募金額に対する配分額 1,427,622円)
～内訳～
 - ★地区社協へ配分（市内実施6地区） 1,206,183円
 - ★在宅寝たきり者友愛訪問 105人 76,439円
 - ★福祉施設激励金 2施設 90,000円
 - ★放課後児童クラブ11クラブ
(1ヶ所につき5千円相当の文房具) 55,000円
 - 施設整備等への配分（平成20年度に岡山県共同募金会へ申請のあった施設等への配分）
～内訳～
 - ★第二すずらん保育園 施設整備 1,000,000円
 - ★あゆみの会第1作業所 備品整備 100,000円
 - ★あゆみの会第2作業所 備品整備 100,000円
 - ★吉備路学園 車両整備 1,200,000円



第32回
昭和53年
運動ポスター

今年もみなさまのご協力をお願いします。

「みんなのちいきふくし」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を利用して発行しています。